

大藏省考課狀

十八

本省

歲入出外

明治七年自六月三日
至六月三十一日

省中雜件之部

371	277冊	第一二類
一二三函	十八架	

國立公文書館

2 A
35-4
① 1085

7085
+117

正記

大藏省考課狀

入出外明治七年六月三日ヨリ

省中雜件

第百八號

兵庫縣ヨリ證券印紙ノ儀ニ付稟候ノ電報

第二百九號

電信局ヨリ横濱局器械損所アツテ電報遲延ノ報知

第二百十號

司法省ヨリ各裁判所罪囚賄料ノ儀ニ付協議

大藏省

大藏省

第二百一十一號

内務省ヨリ大藏省布達書一號ヨリ十一號迄
送付ヲ得ントノ商議

第二百一十二號

神奈川縣ヨリ横濱市中共立醫院資金ノ儀ニ
付稟候

第二百一十三號

戸籍寮ヨリ該区内諸費ノ内へ出金セシ者賞
典ノ商議

第二百一十四號

内務卿ヨリ條約改正調ニ付内務省五等出仕
何禮ノ外二名外務省へ出頭ノ達シ

第二百一十五號

外務省へ前大丞岡本建三郎へ隨從セシ岡本
繁次帰朝ニ付外國通行免狀返納ノ達シ

第二百一十六號

兵庫縣ヨリ學校及ヒ病院等私費ヲ以テ創立
セシ者賞典ノ有無諮問

第二百一十七號

史官ヨリ明治六年布達ノ内第百八十七號租

税及ヒ諸簿冊送付ヲ得ント照會

第二百十八號

島根縣ヨリ松江雜賀町其外出火ノ稟報

第二百十九號

岐阜縣ヨリ縣廳營繕落成ノ稟報

第二百二十號

東京府ヨリ尾張町西村隼太郎官負誌刊行ニ付省中へ出頭ノ稟候

第二百二十一號

岩手縣ヨリ陸中國出水ノ申牒

第二百二十二號

内務省ヨリ土木寮職方へ付與セシ皇門通行鑑札紛失ニ付商議

第二百二十三號

内務省へ當省跡へ租税寮移轉右跡交付ノ照會

第二百二十四號

白川縣ヨリ權少属山内憲氏横死ノ稟候

第二百二十五號

尤院ヨリ依倉城内居住ノ貫属引拂経費算出ノ成規ノ照會



第二百二十六號

當省雇英人居宅省中ノ空室借用ノ儀ニ付達

第二百二十七號

山形縣ヨリ行刑表上呈ノ儀稟候ニ付上呈
及ハサル旨ノ達シ

第二百二十八號

内務省ヨリ租稅寮中改正局及ヒ印稅課調所
移轉跡交付ノ商議

第二百二十九號

水澤縣ヨリ廳下北上川出水ノ申報

第二百三十號

司法省ヨリ陸軍中佐山川浩外二名罪名ノ達

第二百三十一號

内務省ヨリ當省事務従前ヨリ稟候濟概目送
付照會

第二百三十二號

外務省ヨリ魯國代理公使到着ノ報知

第二百三十三號

内務省及ヒ省中へ退廳出頭制限ノ達

第二百三十四號

岩手縣ヨリ諸達書無封下付ヲ乞フノ申牒

第二百三十五號

濱松縣ヨリ管内出水ノ稟候

第二百三十六號

廣島縣ヨリ安藝備後兩國出水ノ稟候

第二百三十七號

東京府ヨリ貫屬士族福島正成預ケ金証書下付ノ申牒

第二百三十八號

愛知縣ヨリ管内作物ノ景況申白

第二百三十九號

堺縣ヨリ河内和泉兩國出水ノ稟候

第二百四十號

三瀨縣ヨリ管内出水ノ稟候

第二百四十一號

外務省ヨリ毎年試驗分析報告書未文英國帝
號記載ノ文法照會

第二百四十二號

租稅頭ヨリ府縣申牒ノ文書へ指令順序ノ達

第二百四十三號



水澤縣ヨリ區畫改正ニ付布達書增加下付、
申牒

第二百四十四號

大警視ヨリ當省事務章程上本ノ分送付ノ儀
照會

第二百四十五號

正院へ横濱税関雇入英人ラウ夕外務省へ雇
替ノ上申

第二百四十六號

愛知縣ヨリ管内作方ノ景況ノ申牒

第二百四十七號

三井組ヨリ三井辨藏外二名米國ヨリ歸朝ノ
上申

第二百四十八號

石川縣ヨリ加賀能登兩國出水ノ稟報

第二百四十九號

東京府ヨリ出頭退廳時刻ノ通知

第二百五十號

佐賀縣ヨリ當省刊行全書下付ノ申牒

第二百五十一號

内務省ヨリ雙方用便ノ為メ洋籍交付借用、
儀照會

第二百五十二號

筑摩縣ヨリ管内川々出水ノ稟候

第二百五十三號

相川縣ヨリ管下四十物町郵便取扱役谷口彦

三郎外四名獻金ノ稟候

第二百五十四號

工部省ヨリ内務省營繕費交付ノ儀照會

第二百五十五號

長崎縣ヨリ支廳設立ニ付布達書增加下付ノ
稟候

第二百五十六號

外務大少丞ヨリ英商ヒットマン買入錫塊事
件ノ儀諮問

第二百五十七號

内務省ヨリ各府縣へ金穀下ケ渡ノ儀正院へ
稟問書ノ儀照會

第二百五十八號

廣島縣ヨリ長官在縣セサルニ付屬官ヨリ上



申書上呈ノ稟候

第二百五十九號

佐賀縣ヨリ區畫改正ニ付諸布達書增加下付ノ申牒

第二百六十號

千葉縣ヨリ諸布達書其他買入ノ分官費ニ充ントノ申牒

大藏省考課狀

歳入出外 明治七年六月三日ヨリ七月三十一日ニ至

省中雜件

第二百八號

兵庫縣ヨリ證券印紙ノ儀太政官第五十六號ノ布告公文通誌第二百四十五號ニ照準シ處分スヘキヤト電信ヲ以テ稟候セリ乃チ候スル處ノ如シト猶電報ヲ以テ指令セリ 六月三日午後一時十五分

第二百九號

電信局ヨリ横濱局器械損所アツテ税関ヘノ電



報暫時遅延スヘクモ計リカタシト日本橋局ヨ
リ報知アリト申報ス五月

第二百十號

司法省ヨリ各裁判所於テハ留置人及ヒ囚人有
籍無籍ニ依リ食料官費自費ノ區別ヲ以テ處分
シ来レルニ有籍ト雖モ無力ニシテ償却シカタ
キ段歎願セリ實際ノ旨府縣ヨリ區戸長等ノ證
ヲ以テ申出アラハ官費ニシテ可ナランヤト協
議アリ因テ来議ノ趣領承極貧且無告ノ究民ニ
シテ償フヘキ家族等モナク事實相違ナキニ於

テハ官費ニ立テ然ルヘシト大丞ヨリ回答セリ

五月

第二百十一號

内務省ヨリ貴省布達書本年第一号ヨリ十一号
迄入用ナリ有餘アラハ壹部ツ、送致アリタシ
ト商議アリ乃チ布達書十一葉送付スト回答セ

五月

第二百十二號

神奈川縣ヨリ横濱市中共立醫院資本金乏シク
永續ノ目途立カタク去迎廢止セルモ本意ニア



ラス依テ西洋教師給料ハ當縣定額ノ内ヨリ支給シ病院永續ノ法方ヲ立シ將夕牢醫給費額一々年金貳百圓別途下付アレトモ以降病院ヨリ兼務ヲ命セハ貳百圓ハ下付アルニ及ハサルナリ如何處分スヘキヤト稟候セリ然ルニ候スル處ノ條件ハ内務省ノ專務ナルニ依テ同省へ交付シ可然處分アレト商議セリ

六月八日

第二百十三號

戸籍寮ヨリ學校病院又ハ水利堤防其他一切ノ諸工作及濟貧恤究等ノ費用ヲ差出タル賞典ハ兼テ大藏省へ商議セシ仮規則ニ照ラシ所分シ来レリ詎區内諸費ノ内へ多少ノ出金セシ者モ金額ニ應シ相當ノ賞典ヲ與ヘ然ルヘキヤト開拓使ヨリ照會アリ其仮規則ト稱セルハ賞杯ノ規則ナルヤ又他ノ規則ナルヤト諮問アリ因テ同使ヨリ商議アリシ文書ハ見ヘサレトモ向キニ水利堤防其他一切ノ費用ヲ内地於テ差出セル者賞典當省内規則一覽及ヒタシト同使官負出頭アリ其際賞杯ノ内規則書指示セシ迄ナリ

ト回答セリ

六月九日

第二百十四號

内務卿ヨリ今回條約改正調ニ付内務省五等出仕何禮之外二名委負トシテ外務省へ出頭ヲ達シタリ依テ通知スト報知アリ
六月十日

第二百十五號

外務省へ前大丞岡本建三郎昨六年一月中博覽會事務ニ付テ澳國へ出張セリ其際隨從セシ岡本繁次本月七日歸朝シ豫テ渡シ置ケル外國通行免狀ヲ返納セリ依テ還付スト別紙ヲ添テ達知ス
六月十日

第二百十六號

兵庫縣ヨリ去ル辰己兩年間當地開港ノ際四方ノ有志協カシ病院及ヒ學校等ヲ創立セリ後ニ文部省ノ指令ニ依リ學校ハ廢止病院ハ現今存立タリ有益少カラス右有志ノ輩へ賞典アルヘキヤ新置縣前ナレヲ以テ賞典ハアラサルマト大少丞へ向ケ諮問アリ因テ右ハ當省掌管ノ事務ニ非ス内務省へ協議アレト回答セリ
六月十日

第二百十七號

史官ヨリ明治六年十二月貴省布達ノ内第百八



十七号租税及諸簿冊類進退期限表二枚回送
アリクシト照會アリ乃チ布達書二枚ツ、送致

スト回卷セリ 六月十日

第二百十八號

島根縣ヨリ本月八日午前第二時頃縣下松江雜
賀町ヨリ出火セシニ西南ノ烈風ニテ一時數ヶ
所ニ類焼シ元來水路不便ノ土地ニテ消防行届
カス一瞬間ニ千有餘戸灰燼ニ帰セリ一同萬死
ヲ脱スル而已中ニハ焼死怪我人モアリ如何ニ
モ関然ノ至ナレハ市中富有ノ者ハ説諭シ焚飯

配賦セリ素ヨリ同町ハ貫屬士族ノミ住居ノ場
所ナレハ千餘戸ノ内八九分ハ當日ノ活計覺束
ナキ赤貧ノ者ナリ其狀情坐視スルニ忍ヒサレ
ハ相續ノ法方精誠調査確實ノ見込ヲ立具狀ス
ハケレハ非常特別ノ處分ヲ仰ク且昨七日午後
四時頃神門郡西園村ヨリ出火シ凡戸數貳百軒
餘延焼セリ依テ官員出張成規ノ如ク救恤處分
ニ置ケリ尤兩條トモ正院及ヒ内務省へモ届書
ヲ上呈セリ猶詳細ハ追テ具狀セシト稟報セリ

六月十七日

第二百十九號

岐阜縣ヨリ曩ニ申牒シ置ケル縣廳新營今回落
成セリ由テ本月十一日移轉スト稟報セリ
日 六月十八日

第二百二十號

東京府ヨリ府下尾張町二百十五番地西村隼太
郎官負誌刊行ノ儀文部省ノ許可得タリ依テ當
省官負記載ノタメ毎月名代ノ者省中へ出頭セ
ン丁ヲ伺出タリ何分ノ指令ヲ請フト稟候セリ
乃チ聽取セル条此旨達スヘシト指令セリ
日 六月十九日

第二百二十一號

岩手縣ヨリ管下陸中國本月十七日ヨリ降雨同
十九日午時開霽ニ至レリ然レ東南ノ風烈シク
川々暴漲廳下北上川ハ平水ヨリ一丈三四尺餘
人家床上迄押上レリ堤防數ヶ所押切レ人家及
ヒ橋梁其他毀損ノ場所尠カラス官負派出指揮
及ヒ取支一人馬死傷ハ聞及ハス尤關伊九戸兩
郡ハ遠隔ナレハ未タ確報ハ得サレトモ豫メ上
申ス猶巨細調査上呈スヘシト申牒セリ
日 六月廿日



左院ヨリ佐倉城内居住ノ貫屬退去ノ稟報ヲ獲
 タリ右經費ニ於ルヤ陸軍省ヨリ下付アルヘキ
 ヤ或ハ貴省ヨリ別途支給アルヘキヤ回報ヲ得
 ント商議アリ是ニ於テ議スル所ノ條款ハ當省
 ヨリ別途支給スヘシト回答セリ

六月
 廿四日

第二百二十六號

本省雇英人メイソン居所懸隔之レカ為メ徒ニ
 往復時間ヲ費シ管スル事務不便ヲ生ヌ因テ省
 中不用ノ空室ヲ借得テ移住セシメテ請稟ス乃
 チ止ムヲ得サル情ヲ諒シ之レヲ許可ス然レト

モ其修繕ニ於ル自費ヲ以テスヘシト指令セリ

六月
 廿五日

第二百二十七號

山形縣ヨリ行刑表ノ儀司法省布達ノ式ニ倣ヒ
 連月貴省へ上呈セシニ昨六年九月以降一月七
 月兩度ニ纏メ止進ヌヘシト右省ヨリ達ヲ領セ
 リ乃チ貴省へモ之レニ準據シ呈スヘキヤト稟候
 セリ因テ當省へハ本年ヨリ上呈ニ及ハスト指
 令シ尚各府縣へ明治五年當省第九十二號ヲ以
 テ布達セシ行刑表爾來上呈ニ及ハスト達セリ

六月廿六日

第二百二十八號

内務省ヨリ貴省租税寮中改正局及印税課調所
 當省へ紹附スヘシト過般高議ヲ領セリ因テ明廿
 九日午前第十時擔任ノ官員撥遣セルニ由リ然
 ルヘク措置ヲ得ント協議アリ是ニ於テ用度課
 へ右ノ場所租税寮ヨリ領収シテ以テ内務省へ
 傳附スヘシト指令セリ六月二十八日
 第二百二十九號
 水澤縣ヨリ本月十八十九ノ兩日廳下北上川俄

ニ出水セリ畢竟水源岩手縣管内強雨打續シ故
 ナル乎當管内ハ其前後強雨ハコレナク然レト
 モ漸々増水シ案外漲溢セリ川附沼邊村々水害
 必然タルニ因テ官員出張水防差配セリ上流ハ
 別テ水害甚シク既溺死ノモノ兩名アリ田畑損
 亡數カラス目今精細調査中ナレトモ先ツ其情
 態上申シ置ケリト中報セリ六月十八日
 第二百三十號

司法省ヨリ陸軍中佐山川浩外二名舊斗南藩於
 テ奉職中名所移住人へ配賦スヘキ金負ヲ以テ



新編
諸州

九
捕
雀

斗南移住人ノ飢患ヲ專斷ヲ以テ救助セシ事件
處斷濟タリ尤佐藤好順ハ出阪中ナレハ同所裁
判所ニテ處分セリト罪案ヲ附シテ達シアリ月
二十
六
日

第二百三十一號

内務省ヨリ當省掌管ノ事務國費ニ係ル概目達
シノ際後前貴省所轄中稟候ヲ經シ庶當省限リ
處置スヘキ旨之々正院ヨリ達旨ヲ領セリ然ル
ニ稟候濟トノ庶當省於テ判然シカタニ依テ從
前稟候ヲ經シ概目送付アリタシト照會アリ因

テ戸籍地理土木等ノ事務ハ貴省ハ分裂ノ際附
屬ノ書類モ悉皆送致シ事務取扱ノ官負モ貴省
へ轉任セリ就テハ即今當省於テ調査行届カス
却テ迂遠ニ涉ルヘキニ依リ貴省ニ於テ有ニ調
査アツテ可ナラン其他當省各寮課ノ分ハ入用
ノ件銘記載照會ヲラハ弁用セシト回答セソ月
二十
九
日

第二百三十二號

外務省ヨリ魯國代理公使エウゲニヒユツオフ氏
轉任後全國領事オラロースキ一氏一時代理タリ

青
果
天

大
歲
首

シニ今回代理公使スツルウエ到着ニ本月二十
五日謁見齊タレハ在留セリト報知アリ六月二十

第百三十三號

内務省及ヒ省中へ是マラ午前第九時出頭午後
第三時退散ノ規則ナルニ追日暑熱ノ候ニ向ヒ
タレハ明四日ヨリ一時ツ操上午前第八時出

頭午後第二時退散タルニト通知セリ七月

第百三十四號

岩手縣ヨリ貴省及ヒ諸寮司布達書縣令宛ノ封
書ヲ以テ下付アレトモ出張所詰ノモノ其緩急

ヲ心得サレハ封ノマ、縣地一回送ニ縣地於テ

モ巡回等ノ際ニ當テハ猶出張先一回送セリ因

テ調査期限コレ有ル分モ案外遅延ニ及ヒタル

儀毎々アリ自然公務ニ關係スレハ爾來無封ヲ

以テ下付アリタシト申牒アリ乃チ申スル處聽

取スト指令セリ七月三日

第百三十五號

濱松縣ヨリ六月二十五日ヨリ雨天翌二十六日
ニ至リ午前第二時頃ヨリ西北ノ風烈シク第三
時頃ヨリ強風暴雨途上人行モ絶ル程ナリ第十



一時ニ至終ニ風雨モ沼リタレトモ海岸ハ高浪
ニテ汐入川除隄ハ破壊數ヶ所田畑へ水溢レ損
地モアリ且家屋潰損ノ分モ追次訴出アリ尤詳
細ハ高調査具状スヘシト其概畧ヲ稟候セリ
月七

第二百三十六號

廣島縣ヨリ管内安藝備後兩國トモ八月十八日
ヨリ同二十日ニ至迄強雨少續キ川々漲溢平水
ヨリ一丈三尺餘ノ水嵩ニ至レリ水防トシテ官
負派出夫々差配セシナレトモ堤防橋梁トモ毀

損所アリ尤モ人馬ニ損害コレナシト稟報セリ

七月
三日

第二百三十七號

東京府ヨリ貫屬士族福島正成祖先市之丞ヨリ
酒井雅樂頭外両家へ預ケ全證書戊辰九月鎮
將府へ上呈セシニ採用ナリ難キ旨ノ指令ハ領
スレトモ證書還付ナキヲ以テ猶正成ヨリ還付
ヲ得ニト度々懇願セルニ依テ請下付アラニテ
ト再應申牒セリ然ルニ追々ノ轉省ニテ其證書
紛失セリ由テ九等出仕片岡静へ搜索方擔任シ



置キタルニ此回検査寮中ヨリ探出セリ乃テ證
書本人へ下付スヘシト同府へ達シ出納寮へモ
其旨達知セリ七月四日

第二百三十八號

愛知縣ヨリ管内作物ハ相應ノ生立ナリ米價ハ

四月上旬沸騰ノ後ナ格別昂低セズ其他異事ナ

シト參尾ノ景況ヲ稟報セリ七月四日

第二百三十九號

坂縣ヨリ本月二十日朝ヨリ翌二十一日マテ強

風雨ニテ管内河内國讚良郡澁川郡和泉國日根

郡南郡川ノ漲溢シ村々於テ水防力ヲ盡スト雖

モ堤防所々破損ニ至レリ因テ官員出張防禦差

配セリ尤人馬死傷ナシト雖モ由畑砂入押切レ

等數ヶ所ナリ詳細ハ實地検査ノ上具狀スヘシ

ト稟報セリ七月四日

第二百四十號

三猪縣ヨリ本月中旬ヨリ霖雨同十八日午後八

時ヨリ同二十日午前マテ晝夜狂風暴雨ニテ筑

後川滿漲堤外へ溢出久留米町ノ内六町ハ悉皆

水下トナリ猶増水ニ如何ニモ隄防危急ノ旨村



々ヨリ報知アリ權參事ヲ始其他ノ官負出張防
禦カヲ盡ストハ數里ノ長堤總テ越水ニテ終ニ
御井郡高野村地内押切久留米市中過半水又、
一殆ト人家ヲ没スルニ至レリ人馬ノ死傷ハ分
リカクケレモ目下凍餓ノモノサカラス依テ救
助方取計ヘク其他ノ川々モ同ク洪水ナレハ堤
防破壊損地等數ヶ所アリ尤詳細ハ減水ノ上調
査ヲトケ具狀スヘケレトモ先概畧ヲ申牒スト

稟報アリ

七月
七月

第四百一十一號

外務省ヨリ昨六年發兌セル造幣寮首長第二週
年報告書附錄末條毎年試驗分析報告書ノ末文
ニ英國女王陛下云々ノ語アリ亦後ハ英國皇帝
陛下ト相譯セル様其筋ヘ達アラハ可ナランヤ
ト申越タリ因テ注意ノ趣具兼右譯文ハ内閣參
閱迄ニテ他ハ關係ノモノナク且既往ナレハ改
正ニ及ハス亦後ハ來示ノ如ク改正スヘシト回
答シ各寮ヘモ心得トシテ達ニ置タリ
七月
九日

第四百四十二號

租稅頭ヨリ各府縣申牒租稅關係ノ事件ハ寮頭

決判直ニ當察受付掛ニテ淨書ノ上指令以來レ
 ルニ本年一月中正院ヨリ總テ卿ノ名印ヲ以テ
 指令アルヘキ旨達シアリ依テ自今各察同様卿
 輔決判ノ者ハ廻議濟原書ノ儘本省受付課へ送
 付スヘク且當察頭決判ノ分ハ當察主任ノ局課
 於テ淨書セル様スヘキヤト大少丞へ向テ照會
 アリ乃テ照會ノ如ク處分アルヘシト回答セリ
 七月
 十日
 第二百四十三號
 水澤縣ヨリ縣治ノ便宜ニ因リ區畫ヲ改正シ支

廳ヲ廢シ更ニ部畫ヲ區分新定ニ付達書ハ六部
 布達ハ十七部ツ、下付アラシト請フト申牒
 ス乃チ聴取スト指令セリ
 七月
 十二日
 第二百四十四號
 大警視ヨリ貴下權内ノ警察ヲ參照スルニ付貴
 省職制及ヒ事務章程等領知ノ為上本ノ分アラ
 ハ三部ツ、送付アリタシト照會アリ是ニ於テ
 右ハ享未八月中職制章程下付アリタシト昨六
 年五月ニ至リ太政官章程改正各省章中同官ノ
 權限ニ抵觸矛盾スル者ハ當省章程中ノ數件ヲ

ニウフラン スウイツキ 社中へ入校滞留アリシ
カ本月六日 歸朝セリト申白セリ 七月十七日

第二百四十八號

石川縣ヨリ加賀能登兩國トモ前月下浣ヨリノ
霖雨ニテ堤防ノ破損或ハ山壞レ勘カラス將加
之ニ本月七日午前八時頃ヨリ暴雨東南ノ風烈
シク就中犀川筋石川郡大豆由村ハ堤押切レ数
ヶ村ノ民家一時ニ流亡溺死モ亦尠ナカラス金
澤市中人家床上ヨリ五六尺漫水セリ官負及ヒ
區長以下出張カラ盡シ人命ヲ救ヒシモ少カラ

ス其余ノ川々モ必出水スヘクト官負手分ケ出
張セリ追々出水ノ報知アレハ正權參事以下派
出臨機救助方處分セリ尚詳細ハ追テ具状スヘ

シト稟報セリ 七月十八日

第二百四十九號

東京府ヨリ追々炎暑ニ向タレハ正院へモ上申
ノ上今十五日ヨリ容年ノ如ク午前八時出頭正
午十二時退廳スト申牒アリ依テ各寮へ通知セ
リ 七月十八日

第二百五十號

佐賀縣ヨリ管下暴動ニテ廳中簿冊多分紛亂ニ
諸般調査差支ヘリ依テ刊行全書一部至急下付
ヲ得シト申牒ス乃テ牒スル處ノ如ク下渡セル
條請取方申出ヘシト指令セリ七月二十日

第二百五十一號

内務省ヨリ當省於テ時々洋籍所用アリ或ハ購
求シ或ハ外國ヘ注文スト雖開省以降日數ヲ經
ス貯藏十分ニ至ラス依テ雙方使用ノタメ貴省
貯藏ノ分其掛リヨリ借用ノ儀申入アラハ貸與
アリタク又當省ノ分ニ全ク交付流通セント照

會アリ因テ來議ノ云々了羨尤洋籍ハ目今整頓
中ナレハ追テ書目等モ交換スヘシ現今必要ノ
書アラハ別ニ調査送致セリト回答セリ七月二十日

第二百五十二號

筑摩縣ヨリ本月六日ヨリ同九日迄ノ降雨就中
六七ノ兩日強雨ニテ管内天龍川犀川木曾川高
瀬川其他ノ川々出水諏訪湖漲溢田畑水冠茂ハ
山崩等ニテ石砂入損地出来セリ又川除等流失
官私トモ破損々所數多アリ目今調査中ナレハ
追テ詳細具狀セント稟報セリ七月二十日

第二百五十三號

相川縣ヨリ管下四十物町居住郵便取扱役谷口
彦三郎外四名國恩奉酬ノ為外債消却ノ廉へ金
八拾五圓獻納セリト懇願セリ些少金負ナレト
モ表情垂汲アツテ請採用アラント別紙ヲ
添テ稟候セリ是ニ於テ外債消却ノ儀ハ當省於
テ目途有ルニ付彦三郎外四名獻金ノ願意奇特
ナレトモ聴取シカタキ條其旨懇諭スヘシト指
令セリ七月
廿二日

第二百五十四號

工部省ヨリ内務省引継管繕費ノ内本年二月ヨ
リ五月迄仕拂高金貳拾万千四百拾八圓八錢六
厘交付ヲエント向キニ高議セシニ今ニ何等ノ
回答ヲ得ス差支エル情實アリ至急交付ヲ得シ
ト照會アリ乃チ右ハ一應報知及ヒ如ク正院
稟候中ニテ未タ何等ノ指令ヲ得ス尤猶催促及
タリト回答シ同院ハ其旨再ニ陳述セリ七月
廿三日

第二百五十五號

長崎縣ヨリ今回允許ヲ得管内第二十四大區平
戸村へ支廳ヲ設立ス依テ布達書類以降壹通ツ



雜記

九月

増加下付アラシテ請フト稟候ス乃チ聴取ス
ト指令セリ七月二十五日

第二百五十六號

外務大少丞ヨリ英商ヒツトマン買入ニ錫塊ノ
儀外務卿英公使へ應接ノ砌大隈卿モ侍坐示談
アリタレハ到底ヲリエンタルバンクニテ處置
スヘキ趣ニ領知セリ右事件當今全ク落着セシ
ヤト諮問アリ乃チ未タ落着ニ至ラス即今引合
中ナレハ結局詳細報知スヘシト回答セリ七月廿五日
第二百五十七號

内務省ヨリ各府縣ニ金穀下渡等ノ儀正院へ稟
問ノ未當省異見下問或ハ左院ヨリ尋問アレハ
其内曾テ兩省協議濟タル分アリ尋問應答中徒
ラニ事務遷延セリ依合評濟ノ分ハ其旨書加へ
稟候スヘキヤト照會セシニ誤解アリシ乎過般
傳票順序第二項正院へ候スヘキ條件ヲ除ノ外
成規外臨時金穀付與ノ類ハ合評スヘキ事ト改
正セント回答アリ依テ初メ照會及ヒシハ一旦
兩省協議ノ上上呈セシ條件ニ付下問等ノ手数
ヲ省ケル迄ノ目的ナリ傳票等ニ通議セシ譯ニ

考課状

大蔵省

ハアラス都ラ西省ノ事務通脉簡便ノタメ連棟
建築ノ旨意モアレハ正院へ候スヘキ條件ニラ
モ金穀ニ關スルカハ前條ノ如ク協議ノ上上申
ニ限リ兩省協議云々記載アラハ自ラ下議尋問
等ノ手教ヲ省キシカルヘキ乎尚参考アリタシ
ト再々回答セリ七月廿八日

第二百五十八號

廣島縣ヨリ向キニ進呈セシ銃器取締免許商届
書調達ヒアリ一旦還付ノ儀長官ヨリ具状スヘ
キ答ナルニ目今在縣セサルニ依リ名印ヲ調セ

ス属官ヨリ上申ストモ聴取アルヘキヤト稟候
セリ乃チ進達書下戻ノ儀ハ苦カラスト指令セ
リ七月廿九日

第二百五十九號

佐賀縣ヨリ管下區畫改正セシニ諸布告類増負
下付アラシト正院へ上申許可ヲ得タリ由ラ
布告書四十六部各廳限リノ達書ハ五部ツ下
付アラシト申牒セリ乃チ申牒ノ如ク自今下
ケ渡スヘシト指令セリ七月三十日

第二百六十號



千葉縣ヨリ明治六年第三百四十八号ヲ以テ布
 達書或ハ各廳限リ達書類本支廳及ヒ大區分配
 ノ部數頒布付騰寫或ハ重刻適宜頒行ノ分ハ一
 切官費ニ相立タサル旨達シアレヒ當縣ハ本支
 廳ノ外九ヶ所ノ取締所設置アリ他ニ比較スレ
 ハ配賦ノケ所多シ依テ布告書ハ勿論縣廳ノ布
 達書トモ本支廳取締所へ備置ケル分大區へ頒
 行ノ分千葉裁判所へ呈スヘク及ヒ事故ニ寄リ
 官省へ上呈ノ分トモ書肆ヨリ買入代價并ニ活
 字刷行紙代等ハ都テ官費ニ立シテ請フト申

際セリ是ニ於テ上申ノ趣豫テ一般ノ定規アリ
 官費ノ儀ハ聴取シ難シ總テ布告ノ如ク領知ス
 へシト指令セリ
七月三十日



正治ヨリ印鑑ノ稟報

第百六十四号

盤前縣、貫屬士族水谷脩平當省、出頭ス、

キ達

第百六十五号

岩橋少丞ヨリ清國行人負ノ羨ニ付申渡

第百六十六号

海軍省ヨリ布達増貢ノ商談

第百六十七号

外務省ヨリ當省雇外國人通行免狀返戻ノ羨

ニ付商談

第百六十八号

工部省ヨリ各省宛布達増貢ノ商談

第百六十九号

長崎縣ヨリ縣廳落成ニ付移轉ノ稟報

第百七十号

高智縣ヨリ同縣参事印鑑ノ羨ニ付申報

第百七十一号

熊谷縣ヨリ土地人民諸帳簿等受取レルニ付

稟報



第百七十二号

故部省ヨリ布達書類回付増負ノ義ニ付商議

第百七十三号

熊谷大丞ヨリ石丸出立ノ義ニ付達

第百七十四号

東京府ヨリ在留清國人籍牌調査ニ付申牒

第百七十五号

小倉縣ヨリ暴雨水災ノ申報

第百七十六号

長野縣ヨリ水損ノ申牒

第百七十七号

正院一内務省ヨリ稟伺ノ儀ニ付左院高崎二
等議官ヨリ諮問

第百七十八号

内務大少丞一新築表門落成ニ付協議

第百七十九号

陸軍省一當省所轄帆前船調査ノ義ニ付回答
取遮察ヘノ達

第百八十号

岐阜縣ヨリ水損ノ報知



第百八十一号

兵庫縣ヨリ水害ノ報知

第百八十二号

濱松縣ヨリ水災ノ稟報

第百八十三号

左院ヨリ布達書類回付増頁ノ義ニ付商裁

第百八十四号

島根縣ヨリ水災ノ稟報

第百八十五号

内務省ヨリ常省分課改定ニ付回答

第百八十六号

佐賀縣ヨリ水災ノ申辭

第百八十七号

大分縣ヨリ下典金請取書或ハ諸勘定申辭等
云々ノ義ニ付稟候

第百八十八号

熊谷縣長崎縣ヨリ改印ノ稟報

第百八十九号

正院一公用滞在ノ者放免ノ稟白

第百九十号



新報

九月

正院ヨリ外務省稟候日本海人海外於テ厄難ニ罹ル者救助金返納遅延云々ニ付下関ノ達旨

第 二百九十一号

千葉縣七等出仕渡辺孝政印ノ稟報

第 二百九十二号

濱松縣參事石黒務ヨリ改印ノ稟報

第 二百九十三号

濱松縣ヨリ水害ノ申報

第 二百九十四号

愛媛縣下農藤田健太郎建言ノ爲ニ付同縣指令

第 二百九十五号

度會縣ヨリ水災ノ稟報

第 二百九十六号

筑摩縣ヨリ水害ノ報知

第 二百九十七号

當省雇入米人ウヰリヤムヨリ銀行公告ノ爲ニ付稟白

第 二百九十八号

長崎縣ヨリ水害ノ稟報

第 二百九十九号

愛知縣ヨリ水損ノ稟報

新報

九月

第三百号

正院ヨリ新川縣ヨリ布告達書増負申請ノ義
付下問

第三百一号

長崎縣ヨリ布告達書増負ノ義ニ付稟候

第三百二号

長崎縣ヨリ暴風雨ノ稟報

第三百三号

電信局ヨリ小倉縣風災ノ申白

第三百四号

電信局雇粟田珍建言ニ付指令

第三百五号

白川縣ヨリ八代慶廳ノ稟報

第三百六号

廣瀨縣ヨリ水害ノ稟報

第三百七号

左院ニ外國人雇入成例ノ協議及手当云々ノ
頼談



英貨志磅ノ相場區々ナレハ精算上ニ差支ヘリ
 先般大藏卿ヨリ正院ニ申附セシ明治七年歳入
 書見込會計表定例中ニ墨銀志弗ハ志田志茂英
 貨ハ志磅ヲ四四八拾八匁ニ交換シテ計算スト
 アレハソレニ倣ヒテ精算スヘキヤ一應協議セ
 ルニ付英貨志弗ハ墨銀何弗ナルヤ報示アリタ
 シト商議セリ依テ商議ノ趣ヲ承セリ右會計表
 ハ全ク豫算見込仮相場ノ匁ニ付ソレヲ照準シ
 テ精算アリテハ不都合ナリ洋行地処ソノ現場
 遣拂ヒシ井ハ相場ヲ以決算シテ然ルニキカト

回答セリ 八月五日

第百六十三号

新潟縣権参事二橋元長鳥取縣七等出仕黒河正
 治ヨリ印鑑ヲ差出セリ二橋元長ハ元長之印ト
 アリ黒河正治ハ鳥取縣七等出仕ナリト印鑑ヲ
 付シ稟報アリ 八月五日

第百六十四号

磐前縣ハ其縣貫属士族水谷脩平元按察使權少
 主典職中擔當セシ秋田米拂代金出納不分明ニ
 付至急当省ニ出頭スヘシト達セリ依テ磐前縣



ヨリ下達ノ如ク存人ヲ差出セリトアリテ存人ヨリモ出頭ノ旨ヲ稟報セリ八月五日

第百六十五号

岩橋少丞ヨリ清國行ノ人負大久保辨理大臣初ノ外拾六各別ニ辨理大臣従者一人右領承ノ為

回付スト申際セリ八月八日

第百六十六号

海軍省ヨリ院省使宛ニテ布達撮物等一般關係ノ分従前五十部回送ナリシカ当省所轄諸艦ハ配達ノ都合モアレハ自今五十五部宛送付アリ

タシト商議セリ依テ別紙ノ如ク付本月三日ヨリ負数ノ如ク送致アリタシト稟候セリ八月八日

第百六十七号

外務省ヨリ貴省雇米人モルラレ外二十五名ハ豫テ當省ヨリ付與セシ通行免状ノ義第八十七号布達ニ付早速返戻アリタシ併公用ニテ不聞港地ハ出張ノ分ハ更ニ免状ヲ付與スヘシ就テハ人各地各業体道筋等詳細報知アリタシト商議セリ依テ租税造幣紙幣ノ三寮ハ外務省ヨリ別紙ノ如ク商議セリソノ寮雇外國人通行免状



新刊

九月

取纏進呈スヘシ且人負人各谷地出張ノ有無ト
モ右旨趣ニ準シ詳細申牒スヘシト達セリ乃チ
租税寮ヨリ通行免状返戻ノ義ハ過般卿ヨリ達
シ付五葉返納ス併不開港場へ出張ノ分ハナ
シト申牒セリ八月八日

第百六十八号

工部省ヨリ各省宛ニテ右達書類従前五十九部
回付ナリシカ今回小田原白川共外トモ電信開
局ニ付夫ニ配達ナシタク依テ六部増頁シテ
六十五部回送アリタシト商議セリ乃チ別紙ノ

如クニ付本月七日以後頁数ノ如ク送致アリタ
シト稟候セリ八月九日

第百六十九号

長崎縣ヨリ當縣廳粗落成ニ付外浦町新廳一移
轉セリ従前ノ假廳ハ戸主ニ返戻セリ猶建築費
用ハ成功ノ上清算帳ヲ以稟候スヘシト稟報セ
リ八月十日

第百七十号

高智縣ヨリ高智縣権参事ノ印鑑差出スニ付
納寮へ廻達アリタシ尔後當縣権参事官印ノ義

青野

大蔵省

新報

九月

ハ別紙印影ノ如ク相用ユルニ付新権参事拜命
アル氏改メテ稟報セスト申報セリ
八月十日

第百七十一号

熊谷縣ヨリ今般熊谷縣権令ニ任セラレ先官事
務引續モ濟モ着縣セリ依テ土地人民諸帳簿金
穀等悉皆前縣令河瀬秀治ヨリ受取レリ乃チ別
紙土地人民其外受取稟候正副外書類寫セ
冊進呈スト稟報セリ又河瀬秀治ヨリモ同ク交
付セシト稟報セリ
八月十二日
第百七十二号

教部省ヨリ今回當省中一諸陵掛ヲ設ケリ依テ
貴省布達類従前拾部宛送付アリシヲ自今尙部
ヲ増加シテ拾部宛回送アリタシト尙部セリ
乃チ尙部ノ趣了承セリ自今負數ノ如ク送付ス
ヘシト回答セリ
八月十三日

第百七十三号

熊谷大丞ヨリ石丸出立ハ十三日ナリ係此義ハ
昨日中島一達シテ電信セリ彌大丞ヨリモ通知
セシヤナレ氏尚又今日出立ノ義傳信一返答ア
リタシト宿直一達セリ依テ宿直ヨリ過刻示談

新報

九月

勅諭

九月

アリシ傳報ハ即時熊谷大丞一進呈セシカ別紙
寫ノ如ク下命アルニ付傳信局一送付シ取計フ
ヘキ旨ヲ申談セリ依テ別紙ニ通テ進呈スト位
伯惟馨ハ申牒セリ八月
十二日
第二百七十四号

東京府ヨリ今般各開港場及東京開市場在留清
國人民籍牌調査規則正院ヨリ指令ニ付テハ右
籍牌付與スヘシ貴省及諸寮司トモ雇清國人勿
論雇外國人ノ内ニテ同國人ヲ雇ヒアラハ本月
十五日迄ニ従前領收セル籍牌ヲ持テ當該地支

廳一出頭スヘキ旨通知アリタシト申牒セリ依
テ申牒ノ趣了承セリ然ルニ當省所轄ノ内大坂
造幣寮及各港税関雇外國人雇ノ分ハソノ府縣
ヨリ調査相成ヘキ筋ニ付各地ハ更ニ通知セ
スト回答ヲ以同府一商議セリ乃チ同府ヨリ商
議ノ趣領承セリ右ハ府下在留清國人限リ當府
於テ籍牌ヲ付與セル數ナレトソノ旨了承アリ
タシト回答アリタリ依テ租税寮紙幣寮ハ清國
人籍牌ノ數別紙ノ如ク同府ヨリ申牒セリソノ
寮雇外國人ハ右ノ旨趣詳細通知スヘシト達セ

勅諭

九月

リ乃々租税寮ヨリ清國人籍牌ノ義ハ已ニ辨
リ達アリタレハ当寮雇外國人ノ内調査セシ
備入ノ者ナシト外國文書掛一回答セリ
八月
十三日

第百七十五号

小倉縣ヨリ当五月後救回ノ暴風雨ニテ管内川
々満水ナシ前書ノ如ク災害ニ係ル旨逐次報知
セルニ付精々手入セリ保田畑ノ損地堤防等ノ
營繕ハ詳細調査セシ上ニテ稟候スヘシト申報

セリ
八月
十三日

第百七十六号

長野縣ヨリ當管下四郡五十三ヶ村六月下旬ヨ
リ大風雨ニテ千曲川ソノ外漲溢シ堤防ノ切所
ハ勿論田圃損地トナリ稲艸水腐ナシ植付相成
カタキ旨追次出訴ニ付精々手入方訖諭セシナ
レ氏自然旬後レニテ止ラ得ル分ハ毛替作ヲモ
取計フナレ氏詳細ノ義ハ調査セシ上ニテ報
知スヘシト由牒セリ
八月
十四日

第百七十七号

正院一内務省ヨリ水旱非常ノ災ハ夫食糧扱貸
典ノ條例有之田畑不熟或ハ流凶災而已ニシテ



突然火災等一債典ノ例規無之。一朝火災ニ遭ヒ
 家屋倉庫ヲ灰燼シ或ハ流亡俄頃ニ活路ヲ失ヒ
 窮窘目下ニ迫ル者ハ不熟流亡ト名目ヲ異ニシ
 実ハ同一也其具状ヲ精査シ至貧ノ者ハ債給致
 シ然ルヘク予速ニ指揮アランコトヲ候問アリ就
 テハ縣右條例中水旱非常ノ天災ニ罹リ夫食糧
 種貸典ノ義ハ其節々候問致スヘシトノ指令ニ
 基キ決裁スト虽モ差支無之乎意見承了致シ度
 ト左院高崎ニ等譏官ヨリ商譏セリ於是前章ノ
 件々窮迫ノ状態異名同実ノ如クナレ共譬ハ一

家出火シ或ハ類焼數軒ニ及フト虽モ一村總テ
 灰燼ニ屬スルハ稀少也非常ノ天災ニ至テハ數
 村田畑不熟或ハ土地流亡故ニ夫食糧糶等他
 救助ヲ仰クノ策ナキトハ自ラ大小ノ區別アリ
 一様ニ債与アラハ恐ハ往々弊害ヲ免レサルヘ
 シ依テ非常暴風猛火一隣拳村灰燼トナリ隣村
 其他食糧貯蓄ナキ類ハ現地実況其節々上申ノ
 上詮譏然ルヘキ事ト回答セリ 八月十四日
 第百七十八号
 内務大少丞一新築表門明後十七日付與スヘキ



旨工部省ヨリ報知アリタレハ 諸向一ノ達方追
テ協議ス一キナレハ 目下差掛リ請取方及門番
等ノ義モアレハ 掛リ官負ヲ派出セリト 協議セ

リ 八月
十五日

第百七十九号

陸軍省、當省所轄ノ西洋形蒸氣帆前船大小ト
モ悉智調査シテ通知ス一キ旨商議ナレハ 右ハ
既ニ内務省所轄トナリテ 駆進寮一ノ分隸セリ依
テ貴省商議ノ旨ハ 該寮一通知セシニ付 該寮ヨ
リ貴省一回答ス一シト 回答セリ 駆進寮一陸軍

省ヨリ別紙ノ如ク商議セリ 右ハ貴寮所管ニ付
同省ヨリノ來翰ヲ 回送ス 貴寮ヨリ 同寮一回答
アリタシト達セリ 八月十五日

第百八十号

岐阜縣ヨリ 當縣下美濃國郡村春來降雹ノ災ア
リシ外無事ニテ 植付セシニ 大暑ヨリ 時ニ雷雨
且本月一日ノ暴風雨ニテ 亦曾其外川々増水ニ
テ 各所堤防切入 數村水下トナレリ 且蒸暑ニテ
稲州諸作トモ 腐敗セリ 官負派出 検査中ニ付 委
細ニ進テ 申牒ス一シト 稟報セリ 八月十五日



第百八十一号

兵庫縣ヨリ 当縣下七月下旬ヨリ連日ノ大風雨
ニテ 川々満水シ堤ハ切欠田畑ハ荒損セル旨追
次陳出セルニ 村實地検査ヲ為メ 官負ヲ派出セ
リ詳細ハ 調査シテ 申白スヘシト 報知セリ
八月十八日

第百八十二号

濱松縣ヨリ 當管内遠江國本月九日大風雨ニテ
大井川筋其他満水シ堤敷ヲ切レ海岬ハ汐入
田畑ハ水冠リ且死傷人潰家等アリト出訴セリ
委細ハ 調査ノ上申陳スヘシト 稟報セリ
八月十八日

第百八十三号

左院ヨリ 貴省布達類每号八部宛送付セシル各
課ハ配付ノ都合モアレハ自今九部宛送致アリ
タシト商議セリ乃チ商議ノ趣ヲ承セリ自今負
數ノ如ク送付スヘシト回答セリ
八月十九日

第百八十四号

鳥根縣ヨリ 當縣下七月洪水ニ付テハ 稟報セリ
亦來尚又調査セシニ 斐伊川其他悉皆暴漲シ新
築堤千三百七ヶ所家屋水浸貳千九百九十貳軒
入民死亡三人 目下凍餒セルモノ千五百余人耕

地流失六百餘町其外破損等枚存シカマシ當縣
下一昨年來天災並至人民谷窮ノ際焦慮ニタヘ
ス依テ管内豪富ノ者又災害アラサル村々一論
シ共救セシカ豪富モ困弊ノ景況ニテ此後生活
如何トニ付事情洞察アリテ類外ノ僉裁アリタ
シ耕地ノ損失水防ノ入費ハ審査ノ上申牒スヘ
シト稟報セリ八月十九日

第百八十五号

内務省ヨリ今回貴省中分課改定ニ付回裁書式
ヲ添テ通知ノ趣領承セリト回答セリ八月廿日

第百八十六号

佐賀縣ヨリ當縣下去月三十一日ヨリ豪雨ニテ
満水漲溢シ耕地荒廢セリ然レ去月兩回ノ洪水
ニテ崩潰セシ堤防漸成切セシニ再應破壊セリ
其他新崩ノ場所ハ夥多ナリト追次報知アリタ
リ詳細ハ調査上ニテ稟報スヘシト申牒セリ八月廿日

第百八十七号

大分縣ヨリ下典金請取書或ハ諸勘定申牒等謬
認誤アリテ故ムヘキ并長官ノ印影ナキ并ハ捺
用セサルニ付豫テ空頭ノ印紙ヲ東京支廳一置

至急ノ用辨セシテモアリタリ右ハ有名無実
 付自今支廳詰官負ヨリ假書ヲ出シオキ追テ
 長官ノ印紙ニ交換ナシタシ若シ支廳官負ノ
 権限ナケレハ次官ノ内一頁更替エテ在京アリ
 タシ右兩卿宛ニテ内務省ニ上陳セシニ更ニ貴
 省ノ稟候スヘキ旨ヲ以別紙ノ如ク指令ニ付至
 急指揮アリタシト稟候セリ乃チ稟候ノ趣ハ内
 務省ヨリノ指令ノ如ク了知スヘシト指令セリ
 又各寮課一別紙ノ如ク大分縣ヨリ稟候セルニ
 付指令セリト達セリ内務省ヨリ空頭印紙ヲ用

エル義ハ相成カタシ亦後縣往復ノ時間ナキ急
 務ハ各主任一協議セシ上指示ヲ受テ假書ヲ出
 シ追テ本書ト交換スヘシ依テ次官一頁在京ニ
 及ハスト指令アリタリ 八月廿二日
 第百八十八号
 熊谷縣ヨリ權令 楫取素彦ひさとしト改印セリ
 勘合ノタメ印鑑五枚進呈ス諸寮司一回應アリ
 タシト又長崎縣ヨリモ参事渡辺徹ト改印セリ
 依テ印鑑五枚進呈スト稟報セリ 八月廿二日
 第百八十九号

正院一方今國事多端ノ際當春佐賀縣下暴挙アリ尋テ臺灣ノ事件發シ臨時巨萬ノ費途相嵩モ將來量為ノ目途立カタシ既ニ過般ニ建言セシ如ク第百六号布達ノ旨趣ニ基キ當省於テ各省ノ定額ヲ始メ諸般省略ノ方法ヲ調査セリ尚藩地ノ景況ニ於テハ此上全國人民ニ賦課シ非常ノ國債ヲ募ルモ因リ難シ依テ目下公用滞在ノ者ノ月給金千四百圓余其他海陸軍省於テ非職士官ヲ除クノ外ニ類スル者アルヲ差置テハ過般布達ノ旨趣ニ悖リ且國債ヲ募ルニ抵リテハ

自然是カ為メ非駁ヲ生シ併滞在ノ義ハ素ヨリ深キ趣意アリト推慮セシコトナレ氏前頭陳述ノ次第ヲ斟酌シ放解ナシカタキ分ハ何等カノ名義ヲ改メテ処分シ其他一時滞在ノ者此際於テ断然放免アリタシ然ルモハ當今冗費ヲ省クノ趣意ニモ符合シ他日國債ヲ募ルニ於テモ各義判然トメ人民ノ非駁アラサルニ付至急処分アリタシト稟白セリ

八月廿三日

第百九十九号

正院ヨリ別紙外務省稟候ニ付下問ス意見至急

考課狀

申白スヘシト達旨アリタリ乃チ外務省稟候熟
考セシニ内國人海外旅行スル下ハ素ヨリ漂民
脱徒ト異ナリ提携旅費ノ如キ金額モ其適実ナ
ル否ヲ檢問ノ後海外公行證ヲ下付スヘキ筋ナ
レハ帰帆ノ旅費ニ差支ユル者ナカルヘシ併不
虞ノ災厄ニ係リ貯金ヲ失墜シ困難セル者ハ在
尚領事於テ救護スヘシ併帰省救助金返納差支
ニ付公役ニ使用スル懲役ノ姿ニテ救助ノ旨意
ニ矛盾セリ假令官金ト虽モ貸借一派ニ於テ服
役償還ノ法ヲ設クルハ典型ニ響テ不都合ナリ

該地裁判所ニテ身代限ノ処分スヘヨ若シ身代
限裁許不足金立ツトハ其任訳詳細ニ陳述メ一
旦任拂切精集セハ異存アラサレモ最初ヨリ任
拂切ノ記済ニテ精算帳差出テハ当省ノ勘定組
ニ於テ差支アレハ先ツ従前ノ如ク心得ヘキ旨
指揮アリタシト上答セリ外務省ヨリ日本入海
外於テ厄難困窮ニ迫リ他ニ依頼ナケレハ其地
在尚領事ノ救助スルハ政府ノ義務ナレハ従前
相当ノ旅費ヲ与ヘテ帰國セシメハ右金額ト速
ニ当省ニ返納スヘキト勤モスレハ遷延セリ依

請願状

大蔵省

テハ本人相当ノ公役ニ使用シ右給料三分ノ二
 ヲ以日償セシメタシ供公行證書後領セル者ハ
 本人差支アレハ請人ヨリ辨納ノ義ナレ氏督促
 手數ハ総テ人民身上ニ關係シ外務ノ職外ナレ
 ハ向後内務省於テ擔当アリタシト正院、稟候
 セリ又内務省ヨリ外務省稟候下問ニ付細考セ
 シニ其事專ラ人民ノ負債ニ係リ殊ニ同省費額
 勘定組ニモ關係アレハ當省於テ擔当スヘキ事
 務アラズ依テ大藏省意見ヲ下問アリタシ且返
 納ナリカタキ者ヲ使役スルハ苛酷ト考ヘリ普

通貸借延滞ノ処分ニ準テ然ルヘキカト正院、

上答セリ 八月廿三日

第百九十一号

千葉縣七等出仕渡辺孝ヨリ従前ノ印章相改ム

ルニ付印影ヲ進呈スト稟報セリ 八月廿三日

第百九十二号

濱松縣参事石黒務ヨリ別紙印影ノ如ク務ト改

印セリト稟報セリ 八月廿三日

第百九十三号

濱松縣ヨリ當管下遠江國本月兩日大風雨ノ義



和記水

大藏省

八月廿五日

第百九十七号

雇入米入ウ井リヤムヨリ此節香港上海銀行ノ公
告ヲ一覽セシニ同店ノ商務莫大ノ損失ニテ六
拾萬元ノ高ク失ヘリ故ニ準備金ヲ使用スルニ
着手シ当時社中一ノ益金分共モ止メタリト稟
白セシニ付_{八月廿五日}出納國債一四達セリ

第百九十八号

長崎縣ヨリ当縣下本月八日暴風雨ニテ家屋破
損シ港内破船アリ精細ハ調査ノ上申_{八月廿五日}陳スヘシ

且正院ハ更稟白セリト稟報セリ_{八月廿五日}

第百九十九号

愛知縣ヨリ當縣下尾張三河國村々本月一日ヨ
リ暴風雨ニテ田畑悉皆水冠リ且炎熱ノ際必然
水腐スヘシト出_{八月廿五日}訴セルニ付尚詳細調査ノ上申
陳スヘシト稟報セリ

第三百号

正院ヨリ新川縣ヨリ布告達書部教増員ノ義ニ
付別紙ノ如ク申請セリ右ハ豫テ定規ノ如ク本
支廳及各大區一各志部宛下其セル義ニ付聽取

大藏省

大藏省

セサル積ナレヒ貴省於テハ布達類部数同縣申
 請ノ如ク下共セルヤト下聞下リ乃々下聞ノ趣
 了承セリ當省於テモ昨六年第三百四拾八号公
 布ニ照準シ定規ノ外ハ増負セスト覆置紙別紙ニ新
 川縣ヨリ當縣下配達書部数三拾部部下共セル
 義ハ明治六年十二月二日附ヲ以テ申請セシヒ
 聽取アリタリ然ルニ管下大區改正ニ付テハ二
 部餘分ニナリタレヒ四課外ニ警保勸業ノ兩係
 ヲ設ケ且四課分課中ノ学校外四係ハ本課ノ記
 録ノミニテハ實際不辨ニ付自今布告三拾部

布達十二部宛下共アリタシト云法

八月廿七日

第三百一号

長崎縣ヨリ布告達書類頒布改定ノ義ハ六年第
 三百四十八号ヲ以テ布達アリシ以來一般頒布
 ヲ除クノ外總テ縣廳四課ニ一部宛下共アリタ
 レ氏當縣ハ開港場ニテ四課ノ外ニ外務ノ一局
 オケリ依テ右書類モ四課ト同ク付共ナクテハ
 差支一リ自今従前下共ノ外ニ一部ヲ増負シ一
 般ノ分四拾三部廳限リノ分八部宛下共アリタ
 シト稟候セリ乃々候スル所ノ如ク聽取スト指

新報

新報

令セリ 八月廿七日

第三百二号

長崎縣ヨリ本月廿日暴風雨ニテ新築縣廳ヲ初
 メ市中屋舎四拾戸吹倒シ港内ノ船百八十艘余
 沈没セリ且死ヒ人モ斷カラス書類ハ悉皆沾濡
 シテ半ハ烏有トナレリ詳細ハ尚調査シテ申牒
 スヘシ縣廳ハ勝山町於テ設ケ事務取扱ヘリト
 稟報セリ 八月廿八日

第三百三号

電信局ヨリ小倉縣ヨリ八月廿四日ノ電報ニ本

月廿一日ヨリ大風ニテ線路ヲ破損シ潰家九三
 十軒即死十五人アリタリト報知セルニ付申白
 セリ 八月廿九日

第三百四号

電信局雇栗田珍ヨリ當電信局設置以來日夜書
 信ノ往復逐次増加シ既ニ今日盛大ノ便宜ヲ致
 セリ然ルニ當局ノ如キヲ唯日本橋局ノ一線ノ
 ミニ託シユレヲ經サレハ他一通スルコト能ハ
 ス且當局ノ音信ハ各地ヲ論セスト虽モ就中五
 港税関ノ往復夥多ニテ外國交際上ニ於テ損益

青果状

大歳

得失ニ関シ最モ急速ノ要件少シトセス依テ五
 港及各府縣ニ至ルマテ順次架線ノ通信ノ功ヲ
 奏シタシ併當今省務多端ノ際ナレハ先試験ノ
 タノ濱航関、架線シ他局ノ線ヲ頼マスシテ通
 信セハ時ヲ期シテ往復スヘシト建言セリ依テ
 申牒ノ趣詮議ノ筋アレハ此際ニ於テ採用ナシ
 カタシト指令セリ

第三百五号

百川縣ヨリ當縣人吉天草八代ノ三支廳八代ハ
 本廳接近ニ付廢止セリト稟報セリ八月廿一日

第三百六号

廣島縣ヨリ當縣下安藝備後兩國本月廿一日暴
 風雨ニテ各所潰家多ク懲役場ヲ吹倒シ懲役人
 死傷數十人アリタリ同所出張等外六等小岩井
 規太郎重傷ヲ負ヘリ七時ヨリ不容易ノ洪水ニ
 付権参事始メ派出防禦セリ田圃堤防ノ損害入
 馬ノ死傷船舶ノ破損モ承聞セシナレモ満水中
 ニテ分明ナラサル旨ヲ以テ本縣ヨリ申牒セリ
 依テ正院内務省ヘ稟白セリト稟報セリ八月三十一日
 第三百七号



左院一昨年中文部省ヨリ稟候ニテ従前外國人
雇入ノ節本人ノ學術工藝調査ヲ尽サスシテ條
約セシ後學業劣リテ不都合ノ義アレハ向後三
ヶ月試験ヲナシ月給ハ何程マラヲ定度トシテ
給與シ貴院一ハ稟報ノモニテ省限リ取裁シタ
キ旨允許アリシヲ記臆セリ右今回至急入用ニ
付ソノ指令文及各省トモ右ニ準スルハ調査ア
リテ回付^有タシト頼談セリ又同院一去月三十日
付ヲ以試験ノ為メ外國人雇入ノ成例ヲ協談セ
リ右今回紙幣寮雇入ノ日耳曼人不日來着ニ付

豫テ了承シ依テ至急回答アリタシト商談セリ
依テ同院ヨリ雇入外國人試験中手當云々協談
ノ趣ハ一昨三日紅林三等議官ヨリ報知セリト
回答アリタリ又同院ヨリ協談ノ趣了承セリ昨
年文部省ヨリノ稟候書指令文等頼談ニ付送付
ス候書指令文ハ畧ス右ニテ了承アリタシ併シ同省限ニ
テ諸省一ノ違ハ見ヘスト回答セリ八月
廿一日

明治九年三月

大藏卿大隈重信

